

1 基本情報			
施設NO.	30201	施設名	消防庁舎
所在地	南寺島2丁目10-20		
全体面積(㎡)	5,903.00		
市有面積(㎡)	5,903.00		
借地面積(㎡)	0.00		
主要建物	構造	鉄筋コンクリート造	
	階数	4	
	建築年(西暦)	2003	
	法定耐用年数(年)	50	
	経過年数(年)	18	
	差引年数	32	
延床面積(㎡)の合計	3,136.09	建物所有者	糸魚川市



外観

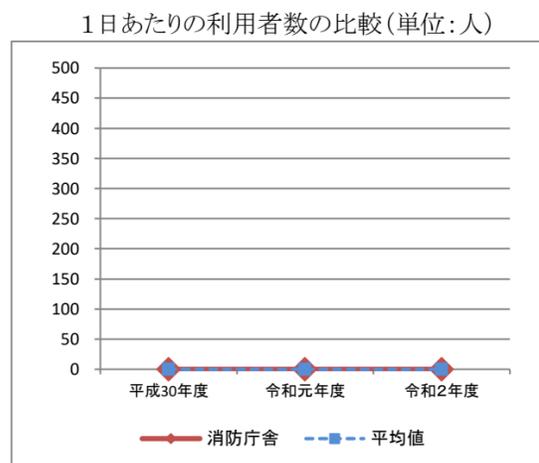
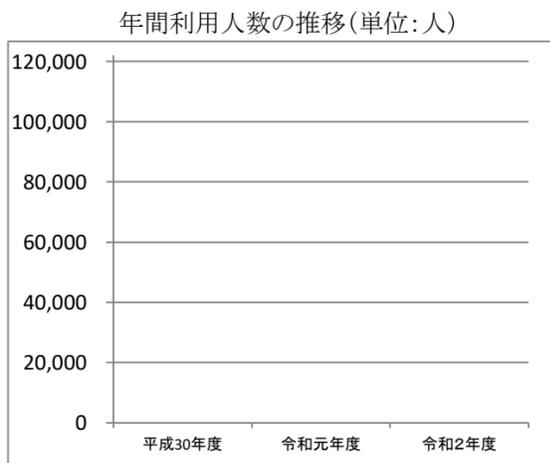
位置図			
-----	--	--	--

2 運営情報			
設置目的	火災の予防、警戒、鎮圧及び生命等を保護し、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、傷病者の搬送を適切に行う。		
所管課	消防本部		
管理形態	直営(直接管理)	指定管理者名	—

3 公共施設等総合管理指針による分類			
中分類	消防施設	利用者エリア	広域
小分類	消防署	(具体的なエリア名)	—
財産区分	行政財産	利用者エリア人口(人)	—

4 利用情報										
	区分・単位	平成30年度			令和元年度			令和2年度		
		実績	前年比(%)		実績	前年比(%)		実績	前年比(%)	
利用者	年間利用人数(人)a	(3,718)	0	—	(3,007)	0	—	(1,649)	0	—
	年間運営日数(日)b	(365)	365	100.0%	(366)	366	100.3%	(365)	365	99.7%
	うち利用日数(日)	(140)	365	100.0%	(114)	366	100.3%	(68)	365	99.7%
	1日あたり利用者数(人)a/b	(10.2)	0.0	—	(8.2)	0.0	—	(4.5)	0.0	—

※()内は、防災センター利用者の数値

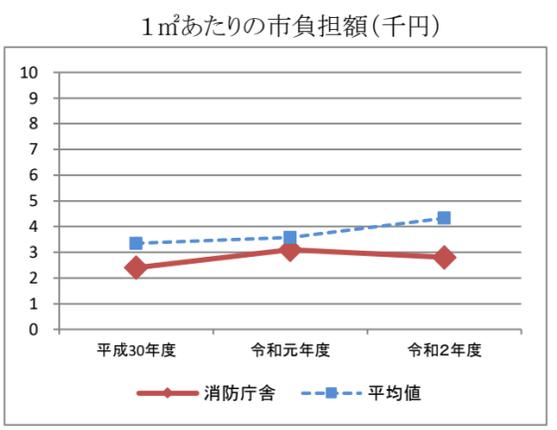
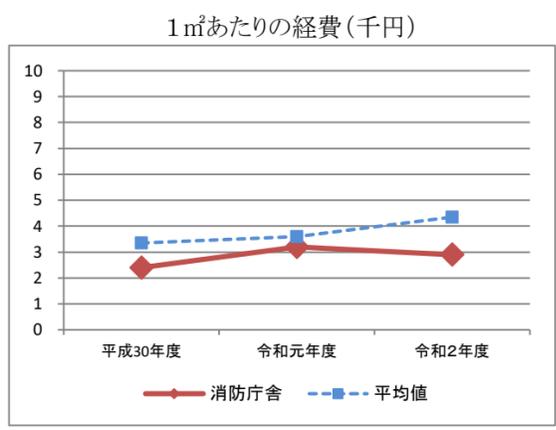


平均値：同分類施設における1日あたり利用者数の平均

5 建物情報			
耐震基準	新基準	スロープ	対応済
耐震改修	不要	手摺	対応済
耐震診断	不要	身障者用トイレ	対応済
法定点検	対象	オストメイト対応トイレ	非対応
耐震化状況	新基準又は対応済	バリアフリー対応状況	対応済
老朽化率(%)	65.7% (老朽化率 = 減価償却累計額 / 土地を除いた有形固定資産の取得価格)		

6 収支情報							
	区分・単位	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		実績(千円)	前年比	実績(千円)	前年比	実績(千円)	前年比
収入	国県支出金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	料金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	その他の経常的収入	81	100.0%	82	101.2%	80	97.6%
	収入 合計 A	81	100.0%	82	101.2%	80	97.6%
支出	人件費 ※実働時間から試算した数値	800	100.0%	800	100.0%	800	100.0%
	需用費(光熱水費、修繕費等)	5,776	92.1%	8,138	140.9%	6,817	83.8%
	役務費(通信料、広告料、保険料等)	43	102.4%	44	102.3%	45	102.3%
	委託料(指定管理料以外)	951	100.0%	907	95.4%	1,219	134.4%
	委託料(指定管理料)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	使用料及び賃借料	58	128.9%	58	100.0%	58	100.0%
	その他の経常的経費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出 合計 B	7,628	94.1%	9,947	130.4%	8,939	89.9%	
支出-収入(一般財源)B-A		7,547	94.0%	9,865	130.7%	8,859	89.8%
経費に占める収入の割合A/B		0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0	0.0%
1㎡あたりの維持管理費 B/延床面積		2.4	92.3%	3.2	133.3%	2.9	90.6%
1㎡あたりの市負担額 (B-A)/延床面積		2.4	92.3%	3.1	129.2%	2.8	90.3%

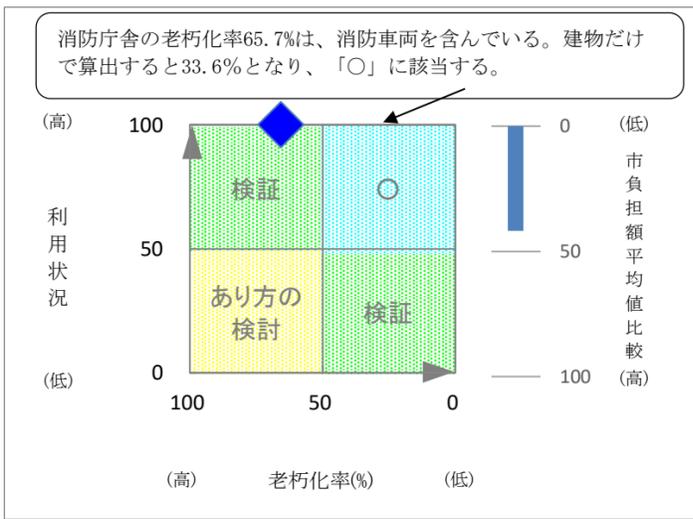
7 情報分析



平均値：同分類施設における1㎡あたり経費の平均

平均値：同分類施設における1㎡あたり市負担額の平均

利用状況・老朽化率(%）、市負担額平均値比較(令和2年度)

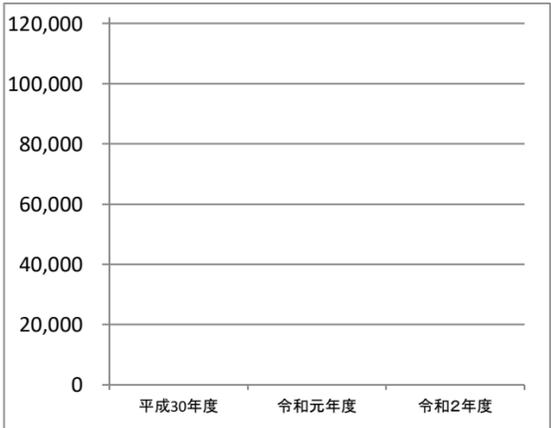
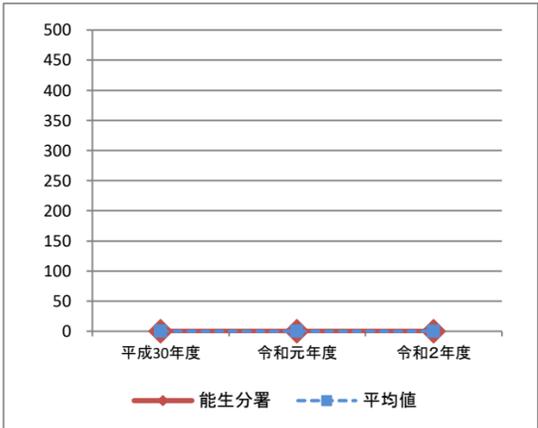


【左図の説明】

- ・利用状況と老朽化率により、施設の状況を示しています。「◆」の位置によって、施設の管理運営方法の検証や、今後のあり方を検討する予定です。
- ・隣の棒グラフは、同分類施設における1㎡あたりの市負担額の平均値を「50」とした際の比較数値であり、コストの状況を示しています。

利用状況：運営日数に対する利用日数の割合（職員が使用する事務所機能として）

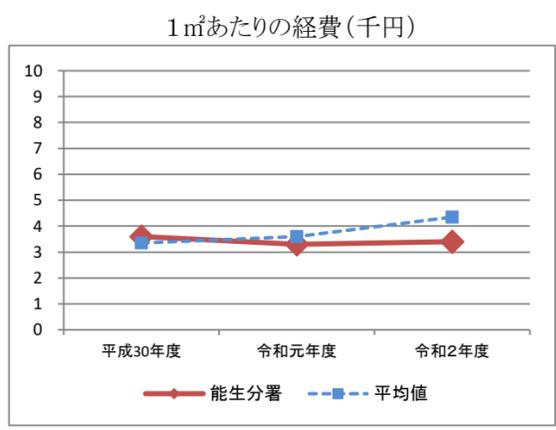
※同分類施設：消防署(小分類)、4施設

1 基本情報							
施設NO.	30203	施設名	能生分署				
所在地	能生1941-2		外 観				
全体面積(㎡)	856.53						
市有面積(㎡)	856.53						
借地面積(㎡)	0.00						
構造	鉄骨造						
階数	2						
建築年(西暦)	2010						
主要建物	法定耐用年数(年)	38					
	経過年数(年)	11					
	差引年数	27					
	延床面積(㎡)の合計	494.30		建物所有者	糸魚川市		
位置図							
2 運営情報							
設置目的	火災の予防、警戒、鎮圧及び生命等を保護し、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、傷病者の搬送を適切に行う。						
所管課	消防本部						
管理形態	直営(直接管理)	指定管理者名	—				
3 公共施設等総合管理指針による分類							
中分類	消防施設		利用者エリア	広域			
小分類	消防署		(具体的なエリア名)	—			
財産区分	行政財産		利用者エリア人口(人)	—			
4 利用情報							
	区分・単位	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		実績	前年比(%)	実績	前年比(%)	実績	前年比(%)
利用者	年間利用人数(人)a	0	—	0	—	0	—
	年間運営日数(日)b	365	100.0%	366	100.3%	365	99.7%
	うち利用日数(日)	365	100.0%	366	100.3%	365	99.7%
	1日あたり利用者数(人)a/b	0.0	—	0.0	—	0.0	—
<p>年間利用人数の推移(単位:人)</p> 				<p>1日あたりの利用者数の比較(単位:人)</p> 			
<p>平均値：同分類施設における1日あたり利用者数の平均</p>							

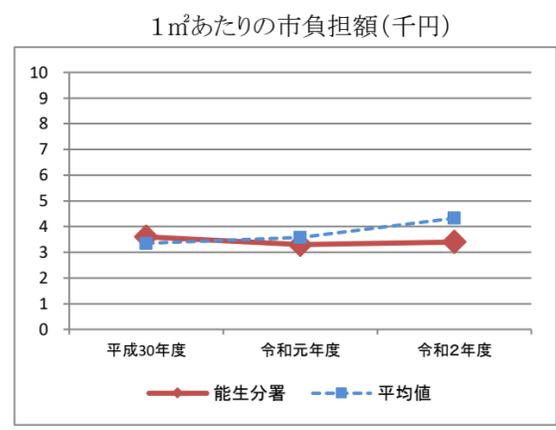
5 建物情報			
耐震基準	新基準	スロープ	対応済
耐震改修	不要	手摺	対応済
耐震診断	不要	身障者用トイレ	対応済
法定点検	対象	オストメイト対応トイレ	非対応
耐震化状況	新基準又は対応済	バリアフリー対応状況	非対応
老朽化率(%)	35.6% (老朽化率 = 減価償却累計額 / 土地を除いた有形固定資産の取得価格)		

6 収支情報							
	区分・単位	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		実績(千円)	前年比	実績(千円)	前年比	実績(千円)	前年比
収入	国県支出金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	料金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	その他の経常的収入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	収入 合計 A	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出	人件費 ※実働時間から試算した数値	400	100.0%	400	100.0%	400	100.0%
	需用費(光熱水費、修繕費等)	1,113	122.9%	973	87.4%	1,048	107.7%
	役務費(通信料、広告料、保険料等)	16	100.0%	17	106.3%	18	105.9%
	委託料(指定管理料以外)	189	99.0%	186	98.4%	186	100.0%
	委託料(指定管理料)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	使用料及び賃借料	44	100.0%	44	100.0%	44	100.0%
	その他の経常的経費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出 合計 B	1,762	113.2%	1,620	91.9%	1,696	104.7%	
支出-収入(一般財源)B-A		1,762	113.2%	1,620	91.9%	1,696	104.7%
経費に占める収入の割合A/B		0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0	0.0%
1㎡あたりの維持管理費 B/延床面積		3.6	116.1%	3.3	91.7%	3.4	103.0%
1㎡あたりの市負担額 (B-A)/延床面積		3.6	116.1%	3.3	91.7%	3.4	103.0%

7 情報分析

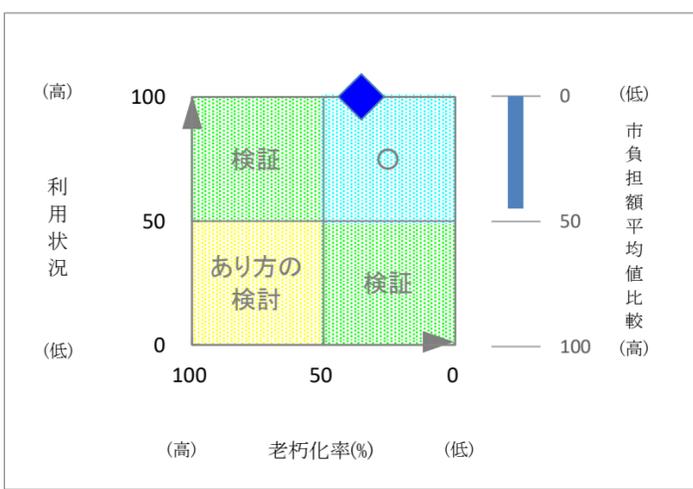


平均値：同分類施設における1㎡あたり経費の平均



平均値：同分類施設における1㎡あたり市負担額の平均

利用状況・老朽化率(%)、市負担額平均値比較(令和2年度)

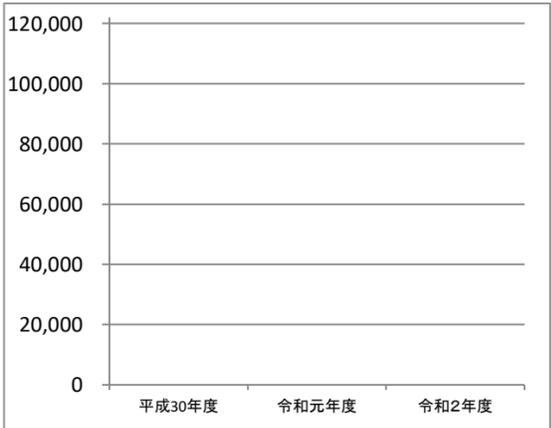
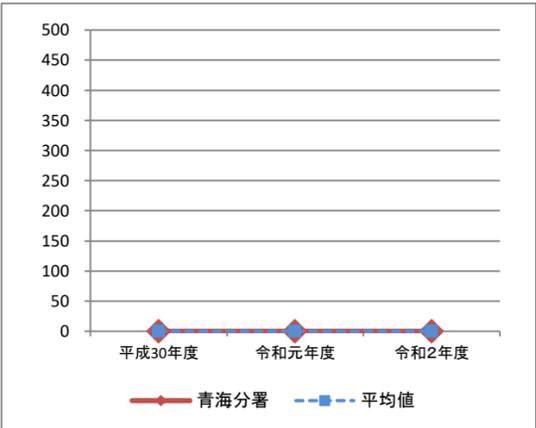


利用状況：運営日数に対する利用日数の割合（職員が使用する事務所機能として）

【左図の説明】

- ・利用状況と老朽化率により、施設の状況を示しています。「◆」の位置によって、施設の管理運営方法の検証や、今後のあり方を検討する予定です。
- ・隣の棒グラフは、同分類施設における1㎡あたりの市負担額の平均値を「50」とした際の比較数値であり、コストの状況を示しています。

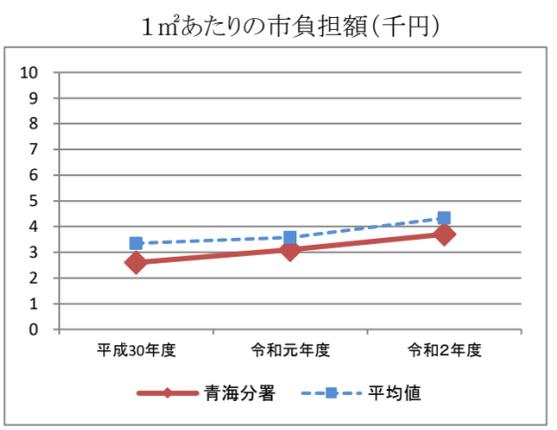
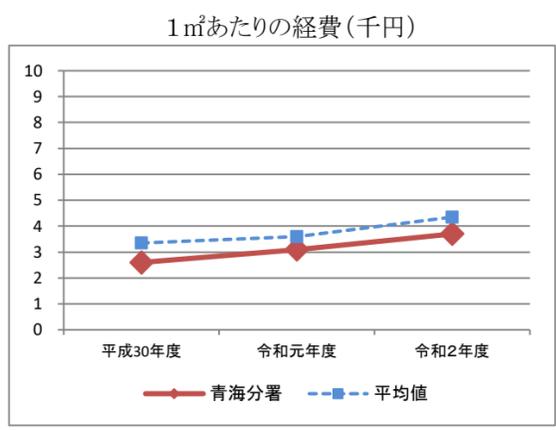
※同分類施設：消防署(小分類)、4施設

1 基本情報								
施設NO.	30204	施設名	青海分署					
所在地	青海4648-11		外 観					
全体面積(㎡)	502.00							
市有面積(㎡)	502.00							
借地面積(㎡)	0.00							
主要建物	構造	鉄骨造						
	階数	2						
	建築年(西暦)	2007						
	法定耐用年数(年)	38						
	経過年数(年)	14						
	差引年数	24						
延床面積(㎡)の合計	510.51		建物所有者	糸魚川市				
位置図								
2 運営情報								
設置目的	火災の予防、警戒、鎮圧及び生命等を保護し、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、傷病者の搬送を適切に行う。							
所管課	消防本部							
管理形態	直営(直接管理)	指定管理者名	—					
3 公共施設等総合管理指針による分類								
中分類	消防施設		利用者エリア	広域				
小分類	消防署		(具体的なエリア名)	—				
財産区分	行政財産		利用者エリア人口(人)	—				
4 利用情報								
	区分・単位	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
		実績	前年比(%)	実績	前年比(%)	実績	前年比(%)	
利用者	年間利用人数(人)a	0	—	0	—	0	—	
	年間運営日数(日)b	365	100.0%	366	100.3%	365	99.7%	
	うち利用日数(日)	365	100.0%	366	100.3%	365	99.7%	
	1日あたり利用者数(人)a/b	0.0	—	0.0	—	0.0	—	
年間利用人数の推移(単位:人)								
1日あたりの利用者数の比較(単位:人)								
		平均値：同分類施設における1日あたり利用者数の平均						

5 建物情報			
耐震基準	新基準	スロープ	対応済
耐震改修	不要	手摺	対応済
耐震診断	不要	身障者用トイレ	非対応
法定点検	対象	オストメイト対応トイレ	非対応
耐震化状況	新基準又は対応済	バリアフリー対応状況	非対応
老朽化率(%)	74.7% (老朽化率 = 減価償却累計額 / 土地を除いた有形固定資産の取得価格)		

6 収支情報							
	区分・単位	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		実績(千円)	前年比	実績(千円)	前年比	実績(千円)	前年比
収入	国県支出金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	料金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	その他の経常的収入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	収入 合計 A	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出	人件費 ※実働時間から試算した数値	400	100.0%	400	100.0%	400	100.0%
	需用費(光熱水費、修繕費等)	818	103.0%	827	101.1%	1,158	140.0%
	役務費(通信料、広告料、保険料等)	21	100.0%	22	104.8%	22	100.0%
	委託料(指定管理料以外)	57	100.0%	299	524.6%	285	95.3%
	委託料(指定管理料)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	使用料及び賃借料	25	100.0%	25	100.0%	25	100.0%
	その他の経常的経費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出 合計 B	1,321	101.8%	1,573	119.1%	1,890	120.2%	
支出-収入(一般財源)B-A		1,321	101.8%	1,573	119.1%	1,890	120.2%
経費に占める収入の割合A/B		0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0	0.0%
1㎡あたりの維持管理費 B/延床面積		2.6	104.0%	3.1	119.2%	3.7	119.4%
1㎡あたりの市負担額 (B-A)/延床面積		2.6	104.0%	3.1	119.2%	3.7	119.4%

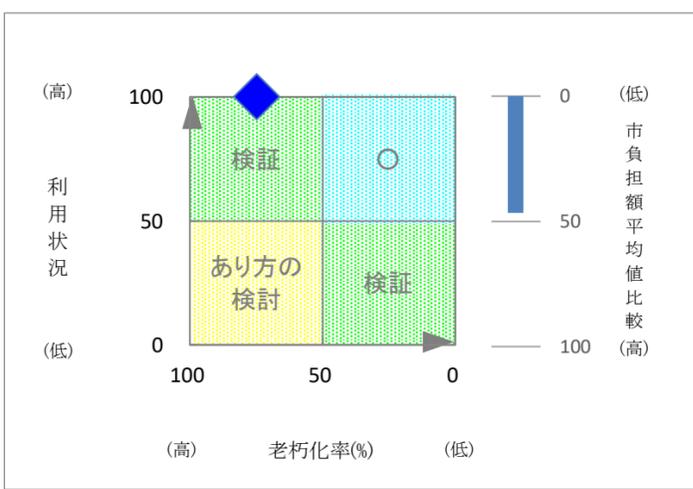
7 情報分析



平均値：同分類施設における1㎡あたり経費の平均

平均値：同分類施設における1㎡あたり市負担額の平均

利用状況・老朽化率(%）、市負担額平均値比較(令和2年度)

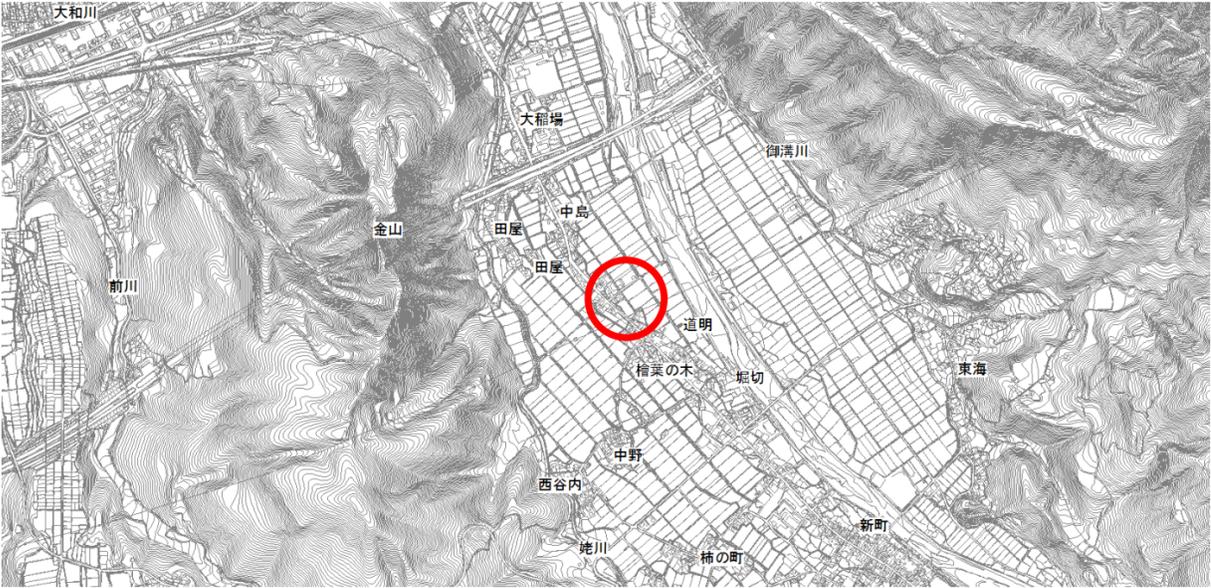
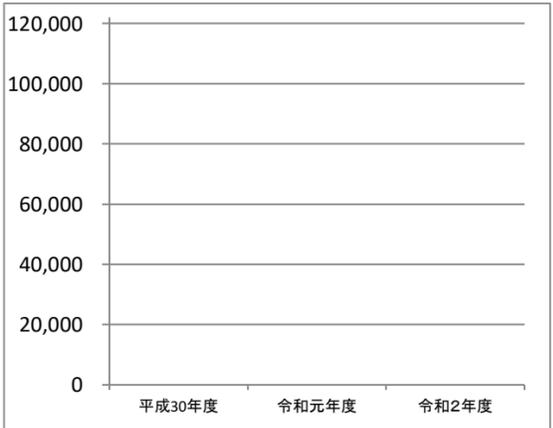
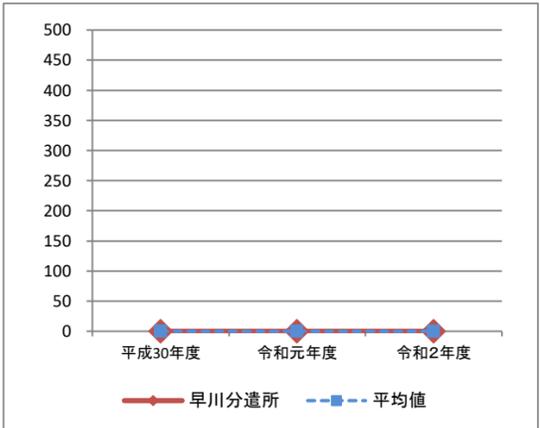


【左図の説明】

- ・利用状況と老朽化率により、施設の状況を示しています。「◆」の位置によって、施設の管理運営方法の検証や、今後のあり方を検討する予定です。
- ・隣の棒グラフは、同分類施設における1㎡あたりの市負担額の平均値を「50」とした際の比較数値であり、コストの状況を示しています。

利用状況：運営日数に対する利用日数の割合（職員が使用する事務所機能として）

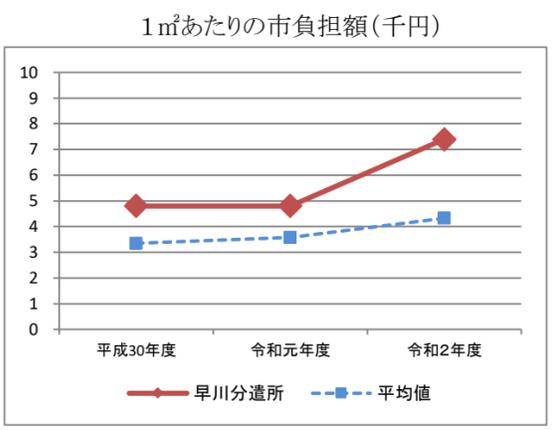
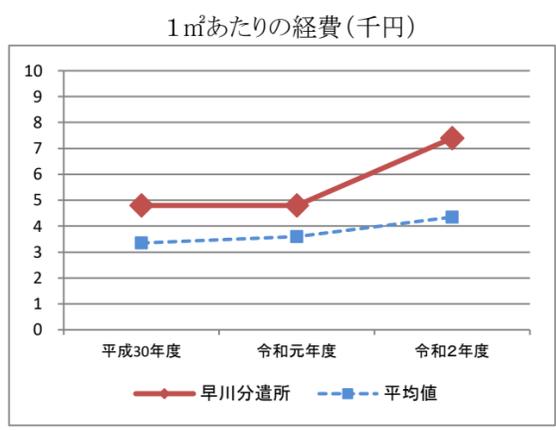
※同分類施設：消防署(小分類)、4施設

1 基本情報									
施設NO.	30202	施設名	早川分遣所						
所在地	道明443-1		外 観						
全体面積(㎡)	662.60								
市有面積(㎡)	662.60								
借地面積(㎡)	0.00								
構造	鉄骨造								
階数	1								
建築年(西暦)	1985								
法定耐用年数(年)	38		主要 建物	延床面積(㎡)の合計			171.00	建物所有者	糸魚川市
経過年数(年)	36								
差引年数	2								
差引年数	2								
位置図									
2 運営情報									
設置目的	火災の予防、警戒、鎮圧及び生命等を保護し、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、傷病者の搬送を適切に行う。								
所管課	消防本部								
管理形態	直営(直接管理)	指定管理者名	—						
3 公共施設等総合管理指針による分類									
中分類	消防施設	利用者エリア	広域						
小分類	消防署	(具体的なエリア名)	—						
財産区分	行政財産	利用者エリア人口(人)	—						
4 利用情報									
	区分・単位	平成30年度		令和元年度		令和2年度			
		実績	前年比(%)	実績	前年比(%)	実績	前年比(%)		
利用 者	年間利用人数(人)a	0	0.0%	0	—	0	—		
	年間運営日数(日)b	365	100.3%	366	100.3%	365	99.7%		
	うち利用日数(日)	365	121.3%	366	100.3%	365	99.7%		
	1日あたり利用者数(人)a/b	0.0	0.0%	0.0	—	0.0	—		
年間利用人数の推移(単位:人)									
1日あたりの利用者数の比較(単位:人)									
平均値：同分類施設における1日あたり利用者数の平均									

5 建物情報			
耐震基準	新基準	スロープ	非対応
耐震改修	不要	手摺	非対応
耐震診断	不要	身障者用トイレ	非対応
法定点検	対象	オストメイト対応トイレ	非対応
耐震化状況	新基準又は対応済	バリアフリー対応状況	非対応
老朽化率(%)	89.4% (老朽化率 = 減価償却累計額 / 土地を除いた有形固定資産の取得価格)		

6 収支情報							
	区分・単位	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		実績(千円)	前年比	実績(千円)	前年比	実績(千円)	前年比
収入	国県支出金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	料金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	その他の経常的収入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	収入 合計 A	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出	人件費 ※実働時間から試算した数値	400	100.0%	400	100.0%	400	100.0%
	需用費(光熱水費、修繕費等)	402	76.7%	401	99.8%	839	209.2%
	役務費(通信料、広告料、保険料等)	2	100.0%	3	150.0%	3	100.0%
	委託料(指定管理料以外)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	委託料(指定管理料)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	使用料及び賃借料	15	100.0%	15	100.0%	15	100.0%
	その他の経常的経費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出 合計 B	819	87.0%	819	100.0%	1,257	153.5%	
支出-収入(一般財源)B-A		819	87.0%	819	100.0%	1,257	153.5%
経費に占める収入の割合A/B		0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0	0.0%
1㎡あたりの維持管理費 B/延床面積		4.8	87.3%	4.8	100.0%	7.4	154.2%
1㎡あたりの市負担額 (B-A)/延床面積		4.8	87.3%	4.8	100.0%	7.4	154.2%

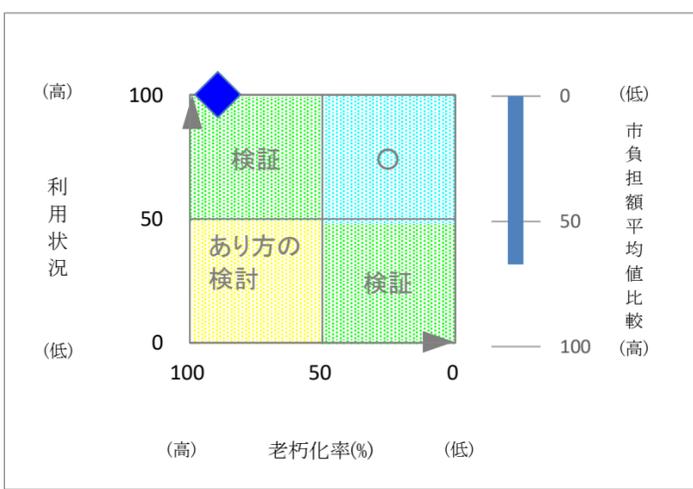
7 情報分析



平均値：同分類施設における1㎡あたり経費の平均

平均値：同分類施設における1㎡あたり市負担額の平均

利用状況・老朽化率(%）、市負担額平均値比較(令和2年度)



【左図の説明】

- ・利用状況と老朽化率により、施設の状況を示しています。「◆」の位置によって、施設の管理運営方法の検証や、今後のあり方を検討する予定です。
- ・隣の棒グラフは、同分類施設における1㎡あたりの市負担額の平均値を「50」とした際の比較数値であり、コストの状況を示しています。

利用状況：運営日数に対する利用日数の割合（職員が使用する事務所機能として）

※同分類施設：消防署(小分類)、4施設